

帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方

【講座のねらい】

講師による講義・演習及び参加者同士の対話を通して、帰国・外国人児童生徒等の学びを支えるための日本語指導や教職員それぞれの役割等について考えを深める。

【対象】 全ての校種の教職員 ※管理職も受講可 【定員】 50名

【研修日程・内容】

① 4h

6/12

遠隔型研修Ⅰ

「講義・演習・対話」

- 実践の振り返り
- 帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方
- 参加者同士の対話

6/15～12/3

職場実践

- 自校における実践
- クラスルーム上にて実践交流（随時）
- 定期的にオンラインミーティングによる実践交流（希望者のみ）

② 4h

12/4

遠隔型研修Ⅱ

「講義・演習・対話」

- 参加者同士の実践交流
- 帰国・外国人児童生徒等への支援の在り方
- 参加者同士の対話

講師 ①②豊田市教育委員会「ことばの教室」室長 大菅 佐妃子 氏

・ R5、6（文部科学省委託）東京外国語大学「日本語能力評価方法の改善のための調査研究」事業推進委員